

# 妊産婦さんにやさしいまちに

少子高齢化が進む中、こどもを生き育てやすい環境を整えることが必要です。市では、4月1日から出産に対する支援を拡充します。

保健センター（健康福祉課健康係） ☎ 1146



## 妊婦健康診査の公費負担の回数が増えます

健やかな妊娠・出産を迎えるために、適正な時期に必要な妊婦健康診査を受けることが大切です。

妊娠・出産にかかる経済的不安を軽減し、積極的に妊婦健康診査を受けていただけるように、妊婦健康診査にかかる費用の公費負担が、2回から5回になります。

### 対象者となるかた

鳥羽市に住所を有する妊婦で、出産予定日が4月1日以降のかた

### 適用される時期

4月1日以降の妊婦健康診査から適用

### 妊婦健康診査受診票の配布

① 4月1日以降に妊娠届を提出されるかた  
届け出窓口で、母子健康手帳の交付と同時に5回分の妊婦健康診査受診票をお渡しします。

② 3月31日までに母子健康手帳の交付を受けられたかた

妊娠届出情報に基づき、追加の妊婦健康診査受診票（3回分）を個別に郵送します。

③ 妊娠中に転入されたかた  
保健センターまでご連絡ください。



## マタニティーキーホルダー

小さな命をサポートします



### マタニティーマーク付きキーホルダーを配布します

母子健康手帳の交付と同時に、マタニティーマークの付いたキーホルダーの配布を始めます。

### マタニティーマークって??

妊娠中、特に初期は、赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためのとても大切な時期です。つわりや貧血をはじめとする、つらい症状を抱えている場合もあり

ます。

しかし、外見からは、妊婦であるかどうか見分けが付きにくいいため、さりげなく妊娠していることを伝え、周囲が配慮をしやすいようにマタニティーマークです。

妊婦のみなさんは、外出時にバッグに付けるなど、ぜひ活用してください。

すでに母子健康手帳の交付を受けているかたで、配布を希望されるかたは保健センターまでご連絡ください。

### このマークに気付いたら、思いやりのある行動をお願いします。

- 電車やバスなどで優先して席を譲る、乗り降りのときに協力する。
- 近くでの喫煙を控える、たばこの煙が流れないようにする。
- スーパーなどで重い荷物を持っているときなどに気遣いをする。